

丘の学校 学校運営委員会だより

令和7年7月25日
富士の学び舎
世田谷区立多聞小学校
学校運営委員会
NO. 4

【第4回 学校運営委員会報告】

1 開催日時 令和7年7月17日（木）

出席者：河野寛、小泉玲子、菅野義英、山本久美恵、川村陽子、
清家政巳、大角恵里、斎藤桐人、平間学
事務局：長田尚子

2 議事録

（1）学校運営委員長挨拶

5年生の担任の先生の訃報を受け、心よりご冥福をお祈りいたします。子どもたちの心のケアが必要だと思いますので、先生方、どうぞよろしくお願いします。

暑い日が続きますが、雨が降ると幾分涼しく感じる瞬間がありました。明日以降も猛暑という予報があります。安全に配慮して過ごしてほしいです。残り一週間で夏休みに入ります。先生方も休まる暇がない時期だと思いますが、子どもたちの指導をよろしくお願いします。

（2）校長より

①挨拶

委員長からもお話がありましたが、5年担任の訃報を受けて教育委員会と連携し、子どもたちの心のケアを第一に対応をしています。（経緯説明）2学期以降の指導体制についても現在検討中です。

②学校行事など

- ・水泳指導は、暑い日が続いたものの、中止になるほどではなく実施することができました。今年もPTAのお手伝いをいただきスムーズに指導することができました。5年生は着衣水泳も行いました。
- ・6年生古典芸能鑑賞教室が太子堂小学校で行われました。狂言の鑑賞でしたが、言葉や音の表現など、事前に解説があったため、子どもたちも内容を理解することができ、楽しめていた様子でした。
- ・4年生社会科見学は、中央防波堤と「がすてなあに」に行きました。中央防波堤の埋立処分場は、23区の最終処分場です。ごみ問題に対する意識を高めるのに有効な見学場所だと思いました。
- ・5年生川場移動教室では、6月末で天気が危ぶまれましたが、予報を見ながら順番を入れ替えるなどして臨機応変に対応し、マスつかみや間伐材での箸づくり、村めぐりなど概ね予定していた内容を実施できました。子どもたちも満足していた様子で、5年生の動きもとても良かったと感じました。
- ・子どもたちが大好きなイベント丘の子フェスティバルは、企画から話し合いを重ね、各学級とも工夫が見られ、お客さんを楽しませるために協力して盛り上がりました！
- ・6年生社会科見学（国会、国立科学博物館）では、素晴らしい見学態度で見学できました。その裏で給食試食会を行いました。

【今後の予定】（9月末まで）

7/18（金）終業式、19（土）夏季休業日始・PTA「サマーフェスティバル2025」、22（火）～25（金）個人面談
8/7（木）～9（水）6年生日光林間学園、28（木）学校保健委員会、29（金）～31（日）PTA「たもんのラジ体」
9/1（月）始業式、2（火）～9（火）富士の学び舎あいさつ運動、9（火）保護者会、29（月）運動会練習開始、
※9/8（月）～18（金）栄養士実習、10/2（木）～24（金）教育実習

（3）意見交換（一部抜粋）

小泉：大きな事故やけががなく1学期が終わりそうで何よりです。川場は天候によって子どもたちが楽しみにしていたことが中止にならず、順番など工夫して実施され良かったです。PTAのサマーフェスや避難所体験は中学校区でも実施していないので感想を聞きたいです。代沢地区委員会ではラジ体操を2回に分けて実施します。6時半実施ですので、早起きの習慣を付けてほしいです。

山本：水泳指導がない学校が増えている中で、これだけ実施されているのはすごいと思いました。特に着衣水泳をすることで、出かけた先や災害などがあつたときなど、万が一の時に備えるのは大切だと思いました。多聞の子が校外学習で適切な行動ができるというのは、普段から先生方がきちんと教えてくださるからだと思います。PTAの取組は親しみやすい内容が多く、他校では会員数が減っている中で、多聞のやってみようかなと思える内容とIT化は継続していったほしいです。

川村：一学期もたくさん校外に出かける機会がありましたが、校外に出ることで挨拶や集団行動を学ぶことができたと思います。一方で、教室で落ち着いて学習するという習慣を付けるには、慌ただしかったようにも思います。姿勢を保って座る習慣が身に付いていない1年生も見られました。

丘フェスでは、先生方で時間を決めてお店を回るようになっていましたが、時間が短すぎて回り切れない子もいまし。児童数も増えている中で、今後、皆が楽しめる方法を検討していただけたらと思います。

清家：登下校の旗振りをやっていますが、1年生が挨拶をきちんとしてくれるようになり、成長を感じます。1点心配なのは、通学路に面した敷地の工事が続いていることです。複数の場所で工事が行われているのでトラックや重機の出入りが多く、安全面に気を付けて見守ってきたいです。

齋藤：PTAの活動は、保護者や先生方合わせて9割以上の現会員の皆さんにボードレスに活動していただけるように、もっと身近に参加できるように、また、子どもたちの安全に向けた活動を計画していきたいです。1学期の活動では、水泳ボランティアで成果もありつつ、次年度に向けての宿題いただきました。校外委員会の危険箇所マップでは、裏面を真っ新のマップを印刷し、それぞれの家庭で危険箇所マップ作りを進めていただけるようにしました。防災班も夏休みの個人面談での周知準備が整いました。ベルマークの活動では、WEBベルマークの周知をもっとしていこうという話題が出ています。他に、運動会用のテント1張の購入など予定しています。

大角：水泳なのですが、実施しなくなった学校や、実施しても1～2回程度という学校がある中で、余裕をもったスケジュールを組んでいただきありがたく思います。6年生は、校外学習で国会や国立競技場に行き、充実したツアーだったようです。プロの選手のロッカールームや競技場のトラックを走らせてもらい、都心にある学校の地の利を生かした体験をさせていただきました。PTAイベントの防災のお泊りに参加します。次回ご報告したいと思います。PTAの活動にしろ、学校の活動にしろ、声の大きい人の意見を大きく捉えがちですが、サイレントマジョリティーである大多数の方の意見はそうではないことがあるので、一人の意見で中止する方向に行くのはもったいないので、思ったことは発信していこうと思います。

菅野：現代は簡単に写真が撮れるようになっていますので、校長先生のお話にもあつた子どもたちの写真を撮ることについての配慮は必要だと思います。校外学習で6年生が国会に行ったとのことですが、教科書で見るだけでなく肌で感じるのが非常に大事だと思います。質問なども出てくればもっと次に進んでいくと思います。いつも思うのですが、先生たちと会うといつも笑顔で挨拶をしてくれます。子どもはとても敏感なので、子どもたちを笑顔で迎え接することが安心感と良い影響を与えたいと思います。残りの数日を安全に留意して夏休みを迎えられたらと思います。

河野：今日、卒業生が大学に来て、職場の1人との人間関係によって休職しているとのことでした。その学生には、そういう人とたまたま職場が同じになっただけで、人や環境が変われば運も変わってくると話しました。そういう意味で、多聞小の子どもたちは運がいいです。先生たちだけでなく、保護者の方や地域の方など、これだけの人たちが見守ってくれるというのは運がいいなという感想を抱きました。今回、先生のつらい話がありましたが、今は大変だけれども時間が経つとそれが経験となり、命の大切さやそのときの思いが身に付いて、その人のことを想うこともあるだろうと思います。この経験が子どもたちの感情に働きかけるような機会になればと思います。私たちは、明日明後日の子育てをしているわけではなく、10年20年…50年先の人を育てているのです。その点でいくと、多聞小学校の子どもたちはラッキーだと思います。そのことを子どもたちに伝えてほしいです。